

奈良県教員等の資質向上に関する指標

奈良県の目指す教育	基本理念 目指す人間像	「育人 ～県民一人一人が学び、育ち合い、潜在力を最大限引き出す～」 I 自分を尊び、地域を尊ぶ人～「自尊」「他尊」「地尊」の人づくり～ II 確かな学力、豊かな人間性、たくましい心身を備えた人～「知」「徳」「体」の調和がとれた人づくり～ III 自立し、主体性をもって行動し、協働して地域・社会に参画する人 IV 創造性を発揮し、世界に伍して活躍する人	奈良県教育振興大綱
	学校教育目標	日本国憲法、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、人権を尊重する民主的な社会の形成者として、豊かな人間性と創造性をそなえた国民の育成を目指す	奈良県学校教育の指導方針

教員志望の高校生段階	教員養成段階	スタート時
	コミュニケーション力「多様性理解（人間関係能力）」人とつながる	コミュニケーション力「多様性理解（人間関係能力）」人とつながる
情熱・人間性「自尊感情（自己理解能力）」自分とつながる	情熱・人間性「自尊感情（自己理解能力）」自分とつながる	情熱・人間性「自尊感情（自己理解能力）」自分とつながる
	教育観「学ぶ楽しさを教える楽しさへ（専門的知識）」学びとつながる	教育観「学ぶ楽しさを教える楽しさへ（専門的知識）」学びとつながる

分野	項目	基礎形成期	基礎定着期	伸長期	充実期	
教員等としての素養	人間力	豊かな人間性や社会性、教養等を有し、良好な人間関係を構築する力を備えている 状況や目的に応じて、相手の思いを正しく受け止め、自分の思いを適切に伝える優れたコミュニケーション能力を備えている 法令や服務規準の遵守を徹底し、高い倫理観や豊かな人権感覚を有するとともに、優れた自己管理能力を備えている				
	情熱	愛情をもって子どもとの信頼関係を築いている 教員等としての仕事に対する使命感や誇りを持ち、責任感をもって職務に当たっている 子どもの学ぶ意欲や自己肯定感を高めるため、教員等として常に学び続ける向上心を有している				
授業力	構想	・目標と指導と評価が整合した授業の計画を立案できる ・子どもの興味・関心や知識・技能の実態を把握できる	・目標と指導と評価が整合した授業及び年間の計画を立案できる ・子どもの学習に対するつまづきや課題に応じて、指導方法に工夫を取り入れることができる	・目標と指導と評価が一体化した授業及び年間の計画を立案できる ・学習意欲の向上を図る観点から、教材開発や指導方法に工夫を取り入れることができ、他の教員の授業構想等に対して助言ができる	・自校の教育課題への対応や教科等の系統性、地域・郷土学習の視点等を持ち、教科等横断的な授業及び年間の計画を立案できる ・自校の教育目標達成の観点から、多様な工夫を取り入れた計画を立案し、他の教員の授業構想等に関する指導・助言ができる	・自校の教育目標に基づき、学習指導上の諸課題を把握することができる ・指導計画改善の観点から、各教員のキャリアステージに応じた授業構想等に関する指導・助言ができる
	実践	・主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業実践を目指すとともに、子どもに基礎的な知識・技能が定着する授業を実践できる ・子どもに授業のねらいを示すことや振り返りを行うことが確実にでき、できたことに対しては、褒めて認める声掛けができる	・主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業実践に努めるとともに、子どもに基礎的な知識・技能を活用する力を培う授業を実践できる ・子どもに学ぶ意欲をもたせ、できないことをできるようにするための発問・指示、声掛け等ができる	・主体的・対話的で深い学びを実現するために、言語活動を充実させる等の具体的な視点をもって授業実践を行うとともに、個に応じた指導等により、子どもに確かな学力を培う授業を実践できる ・子どもの反応や理解度から受容や肯定、発問・指示等を臨機応変に行うことができ、他の教員の授業実践に対して助言ができる	・主体的・対話的で深い学びを実現するために、多様な具体的な視点をもって授業実践を率先して行うとともに、子どもの学びを人生や社会に生かすことができる授業を実践できる ・専門的な知識・技能に基づいた授業モデルを示しつつ、他の教員の授業実践に対して指導・助言ができる	・自校の教育目標達成のための明確な視点をもって、各教員の実践を参観できる ・子どもの人間的な成長につながる授業実践の実現に向けて、指導・助言を行い、各教員の実践意欲を引き出すことができる
	評価・改善	・目標に照らし合わせて自己の授業を評価し、指導技術等の改善に取り組むことができる ・他の教員からの助言・支援を授業改善に生かすことができる	・子どもの反応や理解度等の学習状況から自己の授業を評価し、課題を明確にした上で、授業改善に取り組むことができる ・他の教員と互いの授業についての改善点を協議できる	・子どもの学習意欲や目標達成度から適切に自己の授業を評価し、課題に対する解決方法を明確にして授業改善に取り組むことができる ・他の教員の授業に対して、具体的な授業改善案を示しつつ、助言ができる	・自校の教育課題への対応や研究主題の達成の観点から自己の授業を適切に評価し、率先して授業改善に取り組むことができる ・学年や教科等、学校全体に係る授業改善をリードしつつ、他の教員の授業改善に対して指導・助言ができる	・子どもの学習意欲や目標達成度及び教員個々の資質・能力から、各教員の授業について適切に見取することができる ・各教員のキャリアステージに応じた授業改善の方向を示すことができる
	研究	・自校での研究授業等に積極的に取り組むことができる ・研究授業等の成果を自らの授業実践の在り方に生かすことができる	・学習指導案の検討や教材開発、実践の記録等、自校での授業研究に積極的に取り組むことができる ・自己の課題を把握し、専門性を身に付けるため、校外での研究等に取り組むことができる	・自校の研究推進に主体的に参画するとともに、他の教員の授業研究に対して助言ができる ・今日的な課題の解決や、自らの専門性を高めるための研究に取り組むことができる	・自校の教育目標達成のため、研究主題の設定を行うなど、研究推進の役割を担うとともに、他の教員の授業研究に対して指導・助言ができる ・今日的な教育の動向を把握し、必要となる専門性を更に追究するための研究に取り組むことができる	・自校の教育目標達成のために、関係諸機関との連携を図りつつ、研究体制を構築し、その推進に係る指導・助言ができる ・県や市町村単位の教科等研究会等に関する校外の研究推進に寄与できる
	情報活用	・子どもの学力や情報活用能力を形成するために、目標を明確にして、効果的にICTを取り入れた授業を行うことができる	・教育の情報化を推進するために、具体的な情報活用能力の育成計画の立案、効果的な情報機器の活用方法の開発等、多様な側面から自校の中心となって取り組むとともに、他の教員に指導・助言ができる	・教育の情報化を推進するために、具体的な情報活用能力の育成計画の立案、効果的な情報機器の活用方法の開発等、多様な側面から自校の中心となって取り組むとともに、他の教員に指導・助言ができる	・自校における教育の情報化を計画的・組織的に推進できる ・各教員に情報活用の必要性を理解させ、その指導力向上につながる指導・助言ができる	・自校における教育の情報化を計画的・組織的に推進できる ・各教員に情報活用の必要性を理解させ、その指導力向上につながる指導・助言ができる
生徒指導力	実態把握	・授業時間や休憩時間等のあらゆる場面において、子ども一人一人と積極的に向き合うことができる ・子どもに対して公平かつ共感的な態度で接することができる	・日々の観察を基に、子どもの行動の変化を細部まで見逃さず捉えることができる ・子ども一人一人の生活背景を踏まえた実態の把握ができる	・子ども一人一人の変化を的確に捉え、直ちにその変化の要因を確認できる ・教員の中心となって、子どもの情報を収集し、それを他の教員と共有できる	・事象の要因を確認する際の対応及びその情報の取扱いが適切にできる ・具体的な指導例を伴って、他の教員に対応方法等の指導・助言ができる	・子ども一人一人の学習面・生活面等の実態把握をより確に行えるように校務分掌を整えることができる ・迅速に事象の要因を確認するために、組織的な情報の収集・管理ができる
	指導	・いじめや不登校、その他の問題行動等に対して、他の教員からの助言・支援を得ながら事象への対応ができる ・子どものよさを褒めて認めることで、自己肯定感を高めながら寄り添う指導ができる	・いじめや不登校、その他の問題行動等に対して、教育相談等を活用しながら事象への多様な対応ができる ・子どもを肯定的に捉えることで、保護者に安心感を与えつつ、指導を進めることができる	・いじめや不登校、その他の問題行動等に対して、自校の生徒指導の方針に基づき、教員の中心となって組織的に事象への対応ができる ・具体的な生徒指導の方法を示すとともに、他の教員に助言ができる	・自校の生徒指導の方針に基づいた体制づくりに率先して取り組むことができる ・学校全体に係る生徒指導をリードするとともに、他の教員の指導方法について指導・助言ができる	・いじめや不登校、その他の問題行動等に対して、いじめ対策委員会や不登校対策委員会等の校内組織を整えることができる ・生徒指導に係る校内組織が迅速かつ円滑に機能するために、リーダーシップを発揮して各教員に適切な指導ができる
	特別な支援を必要とする子どもへの指導・支援	・家庭環境を踏まえて、子どもの困り感やつまづき等の実態の把握ができる ・他の教員からの助言・支援を得て、個別の教育支援計画及び指導計画を作成し、指導・支援ができる	・子どもの実態から一人一人の教育的ニーズに対応した個別の教育支援計画及び指導計画の作成ができる ・個別の教育支援計画及び指導計画に基づいた適切な指導・支援ができる	・教員の中心となって自校における個別の教育支援計画及び指導計画の作成と活用を推進できる ・専門的な視点に基づいた指導や支援のモデルを示すとともに、他の教員に助言ができる	・特別支援教育に関する校内組織において、自校の組織的な取組の推進ができる ・学校全体に係る特別支援教育をリードするとともに、他の教員の取組について指導・助言ができる	・特別支援教育を推進していくために、子ども一人一人の教育的ニーズに対応できる組織を整えることができる ・合理的配慮に基づいた教育支援が組織的に機能するために、リーダーシップを発揮して各教員に適切な指導ができる
	関係諸機関との連携	・必要に応じて、関係諸機関との円滑な連携を図るために、子どもの実態等の現状について、他の教員に確実に報告・連絡・相談ができる	・自校の中心となって、関係諸機関との効果的な連携・協力を推進するとともに、他の教員に対してその活用について指導・助言ができる	・自校の中心となって、関係諸機関との効果的な連携・協力を推進するとともに、他の教員に対してその活用について指導・助言ができる	・関係諸機関との効果的な連携・協力体制の構築ができる ・事象発生時には、連携・協力体制の中心となって迅速な対応ができる	・自校の教育目標を設定し、経営方針に基づいて、学校運営の改善や組織の活性化を図ることができる ・組織的に自校の学校運営に取り組むために、リーダーシップを発揮して各教員に適切な指導ができる
マネジメント力	学級経営・学校運営	・学級経営計画を基に、子ども一人一人を生かす学級づくりができる	・学校経営計画や学年の指導計画に基づき、学級経営ができる ・他の教員と協働し、学年・分掌経営等ができる	・自校の教育目標に基づき、学年や分掌の具体目標と行動計画の設定ができる ・教員の中心となって学年・分掌経営等に取り組むとともに、他の教員に助言ができる	・自校の教育目標の実現に向け、教育課程を点検することを通して、学校改善の推進ができる ・組織的に学校改善を推進するための具体的な方法について、他の教員に指導・助言ができる	・自校の教育目標を設定し、経営方針に基づいて、学校運営の改善や組織の活性化を図ることができる ・組織的に自校の学校運営に取り組むために、リーダーシップを発揮して各教員に適切な指導ができる
	カリキュラム・マネジメント	・所属する学年、分掌等の一員として果たすべき役割を十分理解して職務を遂行できる	・所属する学年、分掌等の一員として果たすべき役割を十分理解して職務を遂行できる	・所属する学年、分掌等の一員として果たすべき役割を十分理解して職務を遂行できる	・所属する学年、分掌等の一員として果たすべき役割を十分理解して職務を遂行できる	・所属する学年、分掌等の一員として果たすべき役割を十分理解して職務を遂行できる
	危機管理	・学校安全に関する基礎的な知識を有し、事象発生時には正しい手順で対応できる ・未然防止のための身の回りの安全点検が確実にできる	・危機管理の重要性や自身の役割を十分理解し、事象発生時には適切に対応できる ・安心・安全な学校づくりに他の教員と協働して取り組むことができる	・危機管理の重要性や自身の役割を十分理解し、事象発生時には適切に対応できる ・自校の危機管理の具体的な方法について、他の教員に助言ができる	・自校の危機管理体制を常に点検することができる ・危機管理に関する課題解決に向けた提案、改善など具体的な方法を他の教員に指導・助言ができる	・未然防止のための危機管理と実際の危機を想定した日常の危機管理の分担等を明確にした組織を整えることができる ・事象発生時には迅速かつ確実に対応できるように、リーダーシップを発揮して各教員に適切な指示ができる
	家庭・地域等との連携・協働	・家庭に対して、学級の経営方針等を説明し、理解と協力を得ることができる ・家庭の協力のもと教育活動を効果的に進めることができる	・家庭・地域・外部機関に対して、自校の指導方針等を伝えつつ、それぞれの理解と協力を得ることができる ・家庭・地域・外部機関と良好な関係を築き、連携・協働した教育活動を推進することができる	・家庭・地域・外部機関と連携・協働した教育活動の計画・推進ができる ・家庭・地域・外部機関と連携・協働し、自校の課題を解決するための手法を他の教員に助言ができる	・自校の課題解決に向け、学校内外における様々な人々と広く連携・協働を図るための組織づくりができる ・家庭・地域等との連携・協働を推進するための具体的な方法について、他の教員に指導・助言ができる	・学校運営に当たって自校と家庭・地域・外部機関との連携・協働を図るための組織を整えることができる ・連携・協働を推進する組織が効果的に機能するために、リーダーシップを発揮して各教員に適切な指導ができる
	人材育成 職能成長	・組織の一員として、他の教員と円滑に協働できる関係を築くことができる	・他の教員と互いに学び合い、高め合う関係を築き、資質向上のために協働して取り組むことができる	・教員間での相互理解に主体的に取り組み、支援者として他の教員の資質向上に係る助言ができる	・人材育成やOJTに関する自校の課題解決に向けた取組を中心として推進するとともに、支援者として他の教員の資質向上に係る指導・助言ができる	・明確な規程に基づいて各教員の成長につながる指導が適切にできる